

### 3 国際規格の対応

#### 3.1 ISO/TC269

4月22日の脱線検知装置の国際規格化準備会議に参加。

4月26日に国内委員会が開かれ、いよいよ車両関係がSC2として行動することが報告された。

6月9日にSC2（車両関係）の第1回委員会が開催され、総研の佐々木氏が委員長に選出され

た。SC2の総会が6月22日、23日にポルトガルのポルトで開催されるTC269総会に合わせて

キックオフ会議が行われ、日本からは10名が参加することが報告された。

#### 3.2 ISO/TC17/SC15

文書の回覧、書面審議の他、4月～6月の委員会開催はなかった。

#### 3.3 IEC/TC9 関係

5月11日に第6回IEC TR 62278 (RAMS) 国内作業部会があり、2016年4月にイタリア（フィレンツェ）で開催された第22回CAG会議の概要についてAHG9ラポータ資料とともに報告があり、今後の対応などにつき審議された。

5月20日に第12回車両用電気品作業部会があり、4月に行われた第23回IEC/TC9マネジメント会議の概要につき報告があり、6月27日～29日にスイスのジュネーブで行われる第6回MT60077国際会議への対応などにつき審議された。

5月26日に第56回WG43「列車内情報制御伝送系」作業部会（全体部会）があり、WG43とWG46規格の最新状況及び欧州における鉄道ICTの最新状況が報告された。